CUBE SYSTEM
News Release

2026 年 11 月 25 日

各　位

株式会社キューブシステム

中長期経営ビジョン「Vision2035」の実現に向けた処遇改革

～人的資本投資の強化として、全社平均 10.2%の賃金水準引き上げ～

株式会社キューブシステム（本社：東京都品川区、代表取締役 社長執行役員 中西 雅洋）は、次期中長期経営ビジョン「Vision2035」の実現に向けた人的資本投資の一環として、2027 年 4 月 1 日付で賃金水準および新卒採用者の初任給を引き上げることをお知らせします。

今般、新たに策定した中長期経営ビジョン「Vision2035」では、「テクノロジーで社会の豊かさを創出し、人と共に成長するサービス企業へ」を目指す姿として掲げ、「一人ひとりの創造が、社会の豊かさになる。」をキーメッセージとしました。当社は、これまで培ってきた技術と業務ノウハウを活かし、社会課題を起点としたソリューションを提供してまいります。これを通じて、誰もが豊かさを実感できる社会の実現に貢献するとともに、社会・顧客・社員から選ばれ続ける会社を目指します。

当社は、こうした価値を生み出す源泉は人材にあると考えており、これまでにも人的資本の充実を重点施策の一つに掲げ、2024 年には全社平均 5%の賃金水準引き上げを実施しました。AI をはじめとする先端技術の活用が進み、事業環境が大きく変化するなかで、社会や顧客の課題に向き合い、新たな価値を創出する人材の重要性はますます高まっています。
「Vision2035」では、社会課題の解決を通じた事業成長によって生み出した利益を、人材と技術に再投資していく好循環を持続的な成長の基盤と位置づけており、今回の処遇改革は、この好循環を担う人材への先行投資として実施するものです。社員一人ひとりが自身の強みや専門性を磨き、その力を最大限に発揮できる環境を整えることで、個の力を組織の力、そして企業価値の向上へとつなげてまいります。

今後も処遇改革に加え、人材育成や働く環境の整備など、人的資本の充実に継続して取り組んでまいります。社員が誇りをもって働き、社会を豊かにするサービスを提供する企業を目指し、「Vision2035」の実現に向けて着実に歩みを進めてまいります。

■ 処遇改革の概要

1. 賃金水準改定

人事制度に基づく各等級の賃金を引き上げ、全社平均で賃金水準 10.2%上昇

対象区分	改定（引き上げ）内容
一般社員～係長級（キャリア開発職・リーダ職）	月額 30,000 円
管理監督者層（専門職・組織管理職）	月額 50,000 円

2．新卒初任給の改定

区分	改定後	改定前
大学卒（学士）	**260,000 円**	230,000 円
大学院卒（修士）	**270,000 円**	240,000 円

■ **改定日**

2027 年 4 月 1 日

なお、本件による業績への影響については、今後発表する 2028 年 3 月期の業績予想に織り込む予定です。

以上

■ **本件に関するお問い合わせ先**

株式会社キューブシステム　事業企画部　担当　棚橋
お問い合わせ先　ir@cubesystem.co.jp